

## UP55N-100H-H9-D0

最大100 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



### 主な特長

#### モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 4つの異なる冷却モジュール

#### 高パフォーマンス

- 早い立ち上がり時間 (2秒)
- 高損傷閾値 (45 kW/cm<sup>2</sup>)

#### コンパクトデザイン

たったの32 mmの厚さ (40S モデル)

#### エネルギーモード

最大200 Jのシングルショットエネルギーを測定

#### スマートインターフェース

すべての校正データを収容

#### 互換性のあるスタンド

[STAND-S-443](#)



## 仕様

### 測定性能

最大平均出力 (連続)	100 W
最大平均出力 (1分)	200 W
ノイズ等価出力 <sup>1</sup>	5 mW
スペクトル領域 <sup>2</sup>	0.193 - 20 μm
標準上昇時間 <sup>3</sup>	2 sec
標準出力感度 <sup>4</sup>	0.12 mV/W
出力校正不確か率 <sup>5</sup>	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
2. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
3. 予測付。
4. 100 kΩ負荷。最大出力電圧 = 感度 × 最大出力。
5. 出力による線形性を含む。

### 測定性能 (エネルギーモード)

標準エネルギー感度	0.028 mV/J
最大測定可能エネルギー <sup>1</sup>	200 J
ノイズ等価エネルギー <sup>2</sup>	0.25 J
最小繰り返し期間	11.1 s
最大パルス幅	433 ms
エネルギー校正不確か率 <sup>3</sup>	±5 %

1. 360 μsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

### 損傷閾値

最大平均出力密度 <sup>1</sup>	45 kW/cm <sup>2</sup>
最大エネルギー密度 <sup>2</sup>	1 J/cm <sup>2</sup>

1. 1064 nmで、10 W CW。
2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。

物理的特徴	
開口直径	55 mm
吸収材	H9
寸法	89H x 89W x 106D mm
重量	0.93 kg
注文情報	
UP55N-100H-H9-D0	200219
UP55N-100H-H9-INT-D0	202629
UP55N-100H-H9-BLU-D0	203694
UP55N-100H-H9-IDR-D0	203379

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

[gentec-eo.com/ja/contact-us](https://gentec-eo.com/ja/contact-us)で最寄りのセールス担当者をお探してください